

ちょっとまじめに事業説明

書籍の森

なぜ今『書籍の森』?

皆さんはNPO設立するときや、設立した後の現実のNPO活動において迷われた経験はありませんか? NPOを設立したいがどうしていいかわからない。事業収入に対する税金はどうやって計算するのか。人を集めたいがどうしたら? 県内市内の他の団体の活動状況は? などなど自分の周囲に密着した情報がほしいと思った事はありませんか? 私たち市民活動センターは、そんな希望に応える最初の手始めとしてNPOや市民活動に関する書籍を集めることにしました。これからのNPO活動、市民活動をより活発にするためには、まず情報がそろっている事や、それをみんなで支え合って協力しあう環境整備が必要不可欠となってきます。こういった考えが『書籍の森』の始まりでした。まずはご自宅に眠っている市民活動に関連する本をお持ちください。そして新しい団体に知識として分けてあげてください。



ちなみにこの人はこんなに喜んでますが担当の井川ではありません。念のため…。

ということで随時募集中です

作ろうみんなの書籍の森

閲覧図書三重県一を私たちと一緒に目指しませんか?

この森は皆様のお力添えで大きく育っていきます。

本棚に眠っているNPO、NGO、ボランティア、まちづくりに関する書籍を寄付していただけるようでしたら松阪市市民活動センターまでご連絡下さい。寄付いただきました書籍は大切に扱い、他の団体の方々をはじめ、一般利用の方々の貴重な情報源となります。

こんな感じで続々と集まっています! ご協力いただきました皆様ありがとうございます!

タウン誌「Edge(エッジ)」が市民活動センターを取材!

「仕事も遊びも暮らしも! あなたの知らない三重の本気」のキャッチコピーで三重県を盛り上げている季刊エッジがセンターを取材してくれました。取材して下さった編集部の方には、とっも市民活動に理解ある方でしたよ。エッジの今後がさらに楽しみです! 今後ともよろしくお願いします。

ナ、ナ、ナント! センターに最新号を10冊寄贈して下さいました! 編集長ありがとうございます! (スタッフ一同拍手バチバチ) センターをご利用の皆様は、エッジ第6号(7月1日号)を10名様にごプレゼントいたします。ご希望の方は、下記の3点をご記入の上、メールでお申込みください。

■名前 ■団体名 ■センターへのご意見

応募の条件は窓口まで取りに来ていただける方に限ります。応募多数の場合は抽選とし、7月上旬に当選者にメールを差し上げます。申込み締切りは6月30日です。



登録団体のみなさまへ センターからのお知らせ

◎臨時休館日

下記の祭日当日は例年通り臨時休館日とさせていただきます。

7月15日(土)・16日(日)……『祇園まつり』

8月5日(土)……『七夕まつり・鈴の音市』



会議室利用などのご予約もできませんので、予めご了承ください。

市民が創る市民活動の情報紙ーアロマ

AROMA

次回発行は8月上旬です。

募集・イベント・事業案内など、共有したい情報をお持ちの方は、「アロマ掲載希望」の件名で「タイトル・趣旨・内容・日時・場所・問合せ先」などをご記入の上、松阪市市民活動センターまでE-mail かFAXにて送付してください。次回の原稿締切りは2006年7月23日(日)です。担当/澤・北西

松阪市市民活動センター

〒515-0084 三重県松阪市日野町788 カリヨンプラザ3F 開館 月曜~土曜日/10:00~22:00

TEL 0598-26-0108 0598-25-3801 (予約専用) FAX 0598-25-3803 E-mail katsudou@ma.mctv.ne.jp

Table with columns for '会議室' (Meeting Room), '機材等' (Equipment), and '利用' (Usage). It lists room types, chair counts, and rental fees.



松阪市市民活動センターホームページ http://www.city.matsusaka.mie.jp/kyodo/ 市民活動情報サイト (登録団体の情報、会議室の空き情報) http://genki365.net/gnkm/customer/matsusaka/ 市民活動情報サイト (携帯版) http://genki365.net/gnkm/i/ ※ドメイン指定受信を設定されている方は「ma.genki365.net」を受信できるように指定してください。

市民が創る市民活動の情報紙ーアロマ AROMA No.5 A Resident Of Matsusaka Activity

Table of contents listing various articles and their page numbers, including '希望の園' and 'アピールショップ'.



希望の園 2006希望の園新作Tシャツ発表会

6月29日(木) 13:30~

大好評! 希望の園アーティストによる新作オリジナルTシャツです。今年もユニークなデザインがいっぱい! その一部を写真でご紹介します。一点一点にユーモアやメッセージ性を含んだデザインやイラストは、それぞれ個性豊かに表現され、純粋な想いで描かれています。フルカラーの鮮やかな色彩を活かしたデザインや、シルクスクリーンの高いクオリティのTシャツなど表現方法も様々。他にもユニークな新作が多数お目見え! みなさん6月29日(木)には是非いらしてください。



団体アピールショップ

場所: カリヨンプラザ1F 営業時間: 火曜 13時~17時 水曜 15時~17時 木曜 13時~17時

アピールショップ部会立案の催しの一部をご紹介します!

エイサーまつさか八部衆

民謡 北から南から 7月18日(火) 20:00~

演目

・「ソーラン節」「尾鷲節」「秋田節」/松阪民謡コーラス

民謡教室は数あれど、指揮者のいる常設の民謡合唱団は全国でもここだけ?

・沖縄民謡/あっこ(前屋屋ねえねえ) 【GUEST】八重山古典民謡を中心に。

・エイサー/エイサーまつさか「八部衆」 沖縄の伝統芸能

※入場無料 ※駐車はカリヨンパーキングをご利用ください。1階でスタンプを押して3階窓口で駐車券をお出しください。ご利用時間内無料となります。



「北の三味線と南の三線は兄弟なんですよ」 エイサーまつさか八部衆の長谷川さんの呼びかけでスタートする、めったに聞かない北と南の民謡セッション。仕事帰りに、畑帰りに是非お立ち寄りください。

アピールショップ部会誕生

『暑い』季節になってきました! 「市民活動団体アピールショップ」では、今ある商品の魅力を活かし、PRに力を入れよう動き始めました。同時に、アピールショップ部会が誕生。出店者のやりたいことが、反映されやすくなり、6月、7月と様々な催しを開催されます。

店番を出せない…

「もっと多くの、いろんな分野の活動と、一緒になって、魅力的な店をつくっていきたい」先に出店している団体は、開店当初からそう思い、新しい団体との出会いを楽しみにしてきました。しかし、思うように出店者は現れません。それはなぜか? 「店番を出す余裕がないので出できないんです」という声を多く耳にしました。この店の魅力は「出店団体や作り手自身が店番をしていること」と多方面から評価をいただいています。「商品はあるのに、店番が出せず、出店を諦めていた」団体があるなら、部会がその団体の商品をお預かりして、販売してもいいのでは…。そこで、アピールショップ部会はこう考えました。

あさみまちづくり協議会準備委員会

大好評あさみ米 夏物新鮮野菜 入荷

『あさみ米』3kg入り大好評!

ここでの販売を知った愛知県の広告代理店が、『あさみ米』を大手キッチンメーカーのショールームオープンに合わせ、来場者プレゼントとして採用。3kg詰め400個の発注を受けました! パッケージも新しくなり、持ち帰りやすいサイズの無洗米(減農薬)が好評。玄米での注文にも応じています。甘みと粘り気のあるあさみ米は、もらった人が買いに来店する、もらった人から問い合わせがある、子どもが、息子がおいしいと言うから買いに来る、などと嬉しい連鎖を次々に生んでいます。



『おまかせ販売』始めます!

商品の値付け、入替え、補充などは出品団体で行っていただきますが、販売(店番)は部会が担当します。売上げがあったときだけ販売価格の20%をアピールショップ部会費としていただきます。詳しい募集要項はカリヨンプラザ1Fアピールショップ内と3F松阪市市民活動センターにございます。まずは、お気軽にお問合せください。(担当/北西・澤)

ちょっと気になる

団楽士

5月17日に開催された登録団体全体会(中面左下参照)にて、参加者の皆様にアンケートにご協力いただきました。回収したアンケートのうち、今回のアロマでは「興味のある市民活動団体はどこ?」の問いに票が集まった2団体をご紹介します。

古い楽器の新しい表現方法

筆子ぶそせい

「敵いごとです。音楽の世界で食べていくにはどう話がある。プロだから必要経費があるように、演奏会にはお金がかかる。会場費、照明音響、パンフレット制作費、交通費、お弁当代等々。そして一生懸命裏方やってくれた人に代わってハイお疲れさま。一言葉だけかけるわけにはいかないでしょう。謝礼や終わりの後ご飯も...となる。経費も馬鹿にならないわね。」と目の奥に笑みを隠して話していただいたのは、代表の比留間町子さん。奏でられる琴の音色はその敵いさを和らげるかのように幻想的に響き、自然と話題は琴の持つ魅力、音楽性へと移る。

「筆子ぶそせい」は、古くから伝わる琴の新しい魅力を知ってもらおうと比留間さんと生徒さんで作る会。海外演奏の他、地元小学校から大学まで、演奏体験やセッション、指導を行う。「古い楽器の中に、自分の持つ音楽性を表現して、新しいこととして伝えたい。欲しい。琴だけじゃなく、相手の得意な楽器とセッションする。例えばギター、縦笛やフルートでも演奏できる」と、固定概念に捕われない新しい表現方法を提案している。



「お琴を初めて聞く子ども達の心にも、なぜか良く響く」人気曲「ソフィア」の良縁漂う旋律を演奏する比留間さん

みんなが生徒・みんなが講師

花岡パソコンクラブ

朝九時。花岡地区市民センターに続々とノート型パソコンを持った人が集まって来た。市民センターのホールはあつこい間に賑やかで活気に満ちた雰囲気包まれる。

「講師はいないんですよ。みんなが教えたり、教えられたり。足りないものは自分たちで補いあう。マニュアルはなくて、それぞれやりたいことをやるんです。」「話してくだされたのは、代表の松田美知子さんのメンバーの方々。」「だから、ホームページを作る人もいれば、字を打つのに必死な人もいます。凄いでしょ。」「古くからいる人達は教えるばかり。その人達は時々市民活動センターで行う勉強会が自分達の時間なの。そこで身に付けた知識をまた教えて、という循環制。教えてはっかりの者は損かというところ、そうでもない。教えることで昔やったことを思い出して再確認できるでしょ。」「だから、みんな使う機種が違うから大変なの。もしかすると一般のパソコン教室の先生よりいろいろわかるんじゃないか?」「笑顔がこぼれる。



http://www.geocities.jp/ginnomiti2005/ 花岡パソコンクラブのホームページ



5班に分かれて、教え合う。「わけわからず始めた人も、ひとつ覚えると、やりたいことが見えてくる」

「じゃあ、このことなの。市民センターは場を貸してあげるのだから、やるのは自分達。月3回集まって、気ままに好き勝手やってるんですよ。」「教えるのにはなく、手助けをするの。代わりにやってあげないで、言葉で伝えるんです。(マウスの)右をカチン、左をカチンってね。専門用語もってわかりませんか? 私もわかりません(笑)」「覚えたことを仕事に使う人はいないんですか?」「の問いかけには「この間は大人の遊び場なんです。だから、『覚えななきゃ』と気構えることもなく、仕事に使うわけでもない。でもね、この年代はやっぱり、同じようにしたいの。中高年はパソコンがムだけ一般のパソコン教室じゃついていけない。それが、ハガキの印刷や写真加工もできてくれると嬉しいの」と微笑ましい答えが返ってくる。

「商売でやっている他の会(一般のパソコン教室など)に悪いから」という配慮から設定された会費は月二百円。現在三十数人という会員の他に、入会希望は後を絶たない。人数が多きると行き届かないからと待ってもらっているそう。既に退会した二人の女性が立ち上げた「花岡パソコンクラブ」の想いは今も良い形で引き継がれている。その魅力は現メンバーが「大人の遊び場」というスタイルを大切にしているからなの。

「興味のある市民活動団体」はありませんか? 団体名・その理由・あなたのお名前をご記入の上、市民活動センターAROMA(アロマ)編集部までご連絡ください。

登録団体全体会・交流会が開催されました

本年度の登録団体全体会・交流会が5月17日(水)開催され、約40名の団体代表者の方々にご参加いただきました。いつもセンターをご利用くださっている方々が続々とお見えになり、定刻通り開会。第一部の全体会では、「センターの運営全般」の説明。次いで「事業報告」として、昨年度からの継続事業に加え、本年度からの新規事業に関する内容を状況報告とともに説明させていただきました。ややお堅い雰囲気の全体会は1時間余りで滞りなく終了。打って変わって和やかムードで始まった第2部の交流会では、8つのテーブルに分かれて着席された代表者の方々に「私たちの団体」というお題を提示し、意見交換をしていただきました。交流会が始まる頃には初対面同士の緊張感も和らぎ、日頃の活動内容や悩みなど熱く語ってみえました。笑いも巻き起こる団体PRタイムを経て、和やかな雰囲気のまま全体会・交流会は閉会しました。



全体会の模様 ちよっぴり緊張感が漂います。



交流会の模様 意見交換会の進行役を決める交流会恒例(?)の進行役決定ジャンケン。これが意外に盛り上がるんです。

センター長の独り言

市民活動団体さんの想いをお聞きしていると「街が変わりそう」という期待感でいっぱいになります。求めるだけでなく、待つだけでなく、楽しみながら自らが活動されている方々の目の輝きに可能性を感じます。街は市民がデザインできるんですよ。



国際交流や子どもの集まる場で活躍する手作り紙芝居 ここに琴の生演奏とナレーションがつけられる。

NPO川柳募集

NPO、ボランティア、市民活動にまつわる出来事や想いをユーモアたっぷり表現した作品を公募します。

川柳は俳句と違い、季語などの制約がありません。思いつくままの言葉を5・7・5の17音で自由に楽しんでください。

【募集内容】

「NPO」、「ボランティア」、「市民活動」に関する川柳を自由

【対象者】

どなたでも応募できます。(NPO関係者以外の方も大歓迎)

【応募方法】

メールで送信ください。

件名に「NPO川柳」とご記入の上、左記を送信ください。

① 句(未発表作品に限ります。複数応募可)

② 氏名(雅号、筆名でも可)

③ 住所、電話番号

【宛先】

atsudou@na.nctv.ne.jp

【締切】

平成18年7月9日必着

【発表】

次号の「AROMA」と市民活動センターホームページにて

皆は何もございませんが、想いや願いを川柳で楽しく伝えて交流しましょうよ!

ではまずセンタースタッフの恥ずかしい見本をいくつか...

雨女 雨対策は 得意技

こころいさ 変えるは「まさか」「人間」が

やさしさが しらすしらすに ボランティア

寄付金を 頼んだ相手に 頼まれる

一人ずつ カ合わせて 大きな輪

ボランティア 何から始めて いいのやら

※作品の著作権並びに作品に発生するすべての権利は松阪市市民活動センターに帰属するものといたします。

※応募多数の場合はすべて掲載できない場合があります。予めご了承ください。